

福生市議会だより

FUSSA

No.145
発行 福生市議会
平成15年10月25日
〒197-8501 福生市本町5番地
☎ 042(551)1511(代表)

平成15年
第3回定例会

平成一四年度各会計決算認定される

☆横田基地II C-9A

航空医療搬送機が撤退☆

本会議の経過

平成一五年第三回定例会が、九月三日から二六日まで行われ、一六人の議員から一六時間三五分の一般質問の通告の申し出があり、市政全般にわたる質問が活発にされた後、議案等の審議が慎重に行われました。

▼第一日目(三日)は、会期を二四日間と決めた後、市の行政全般にわたって執行機関に対して事務の執行の状況や将来に對する方針等について所

信を質したり、疑問を質す一般質問が六人の議員から行われました。

▼第二日目(四日)は、前日に引き続き七人の議員から一般質問が行われました。

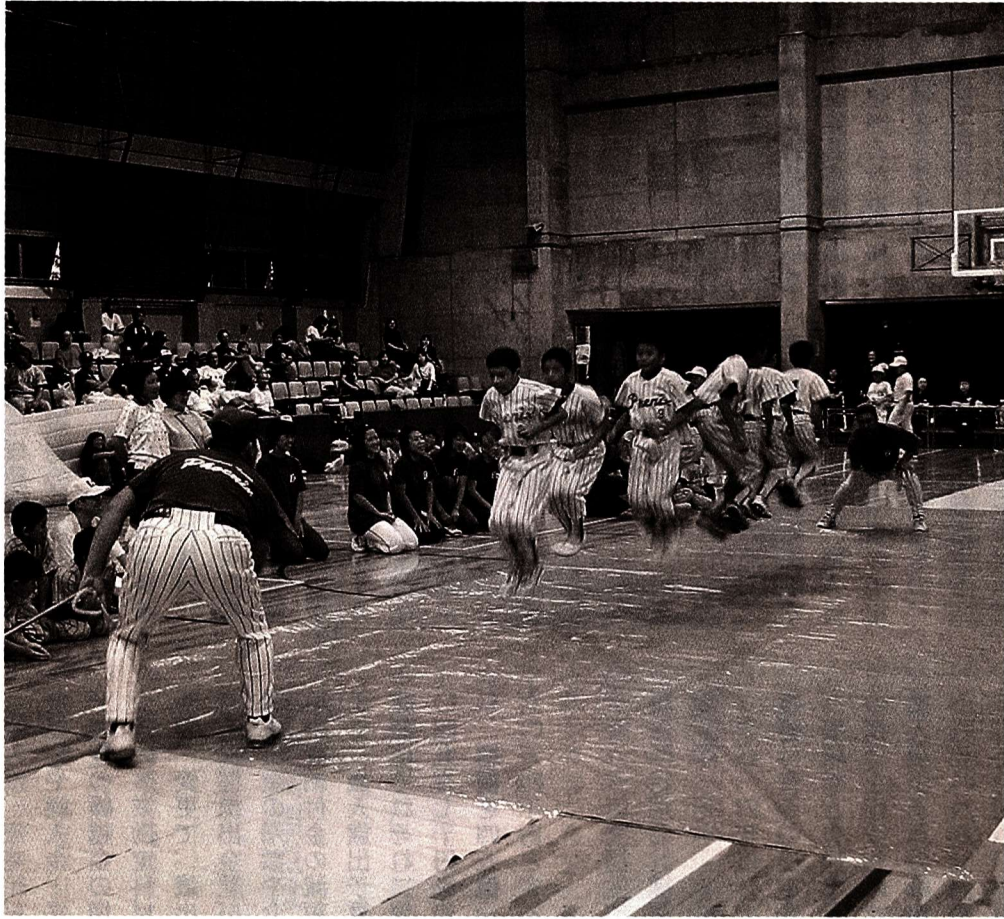
▼第三日目(五日)は、前日に引き続き二人の議員から一般質問が行われ、市長提案の福生市手数料条例の一部改正議案、農業共済組合事務を新たに広域組合で行うことに伴う多摩農業共済組合を解散するための関係議案、一般会計の補正予算や決算認定議案等一八

件及び陳情三件を所管の委員会に付託。また平成一四年度福生市一般会計決算認定議案は、議長と監査委員を除く委員二〇名で構成する特別委員会を設置して付託しました。

▼第四日目(二六日)は、期末手当の減額条例及び委員会に付託されて結論づけられた議案一八件を可決。また陳情二件を可決等し、その後、第三回定例会を閉会

● 主な内容 ●

可決された案件等	2面
平成14年度決算審査から	3~4面
一般質問	5~7面
委員会の審査、活動	8面



▲ 1・2・3…… (今年のスポーツフェスティバルより)

福生市議会のホームページ新設!!

福生市議会の会議や委員会の日程、会議の結果等議会の情報を平成15年11月から福生市のホームページからご覧いただけるようになりますのでご利用ください。
福生市のホームページアドレス
<http://www.city.fussa.tokyo.jp/>

学校事務職員・栄養職員の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書(要旨)

少年事件やいじめ、不登校の増加、長引く不況下での子供たちの就学困難の急速な広がり等、学校教育は困難に直面している。

このような中で、文部科学省は二〇〇一年度の第七次公立義務教育諸学校教職員定数計画でも「学校運営円滑化」のために事務職員・栄養職員の定数改善を盛り込んでいる。しかし、二〇〇三年度の文部科学省予算では、義務教育費国庫負担金のうち共済費(年金積立金)と公務災害補償基金国庫負担金にかかる二二八四億円を削減し、削減分の八分の一に当たる二七三億円を地方に転嫁するという義務教育費国庫負担制度の「廃止」に踏み出した。

このことは、厳しい地方財政を一層圧迫し、教職員定数が自治体の財政力に左右されることとなり、義務教育制度を根本から揺るがすものである。

よって、政府に対し学校事務職員・栄養職員の義務教育費国庫負担制度を堅持されるよう要望する。

(意見書は内閣総理大臣・関係大臣等に提出)

可決された案件

(要旨)

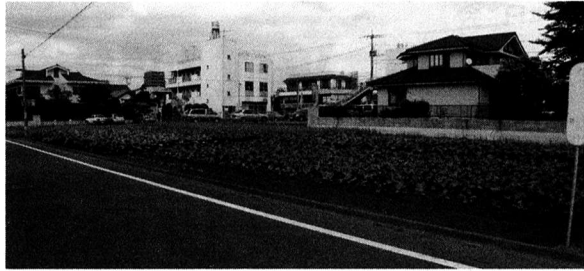
○：全員賛成
▽：賛成多数

○福生市手数料条例の一部を改正する条例

中央省庁等改革基本法を受けて制定された独立行政法人通則法の施行に伴い、引用している法律の名称が「農業年金基金法」から「独立行政法人農業者年金基金法」になったことに伴い、この条文を引用している福生市手数料条例を改正するもの。

○福生市特殊疾病患者福祉手当条例の一部を改正する条例

原因不明で治療方法が確立されていない疾病のうち、その経過が慢性にわたる特殊な疾病について、このたび都の健康局からの通知に基づき対象疾病の追加、統合、範囲の拡大及び名称変更をし、特



▲福生市内の農地

○福生市農業共済条例を廃止する条例

張相)を加えるもの。
市は一部事務組合を設立し、農業災害補償法に基づく農業共済事務を行っているが、東京都農業共済組合等地域再編整備計画見直しの実施により、新たな広域組合(仮称東京都農業共済組合)が平成一六年四月一日から、本市の区域を含め農業共済事務を行うことに伴い廃止するもの。

○多摩地域農業共済事務組合の解散について

農業災害補償法に基づく農業共済事務の効率化を図るため、新たな広域組合が平成一六年四月一日から都下全域の農業共済事務を行うこととなったため、地方自治法第二八八条の規定により、多摩地域農業共済事務組合を解散するもの。

○多摩地域農業共済事務組合規約の変更について

多摩地域農業共済事務組合の解散に伴い、事務の承継団体並びに決算審査及び決算の認定を行う団体(八王子市)を規約に明記する必要から、地方自治法第二九〇条の規定により提案するもの。

○多摩地域農業共済事務組合の解散に伴う財産処分について

多摩地域農業共済事務組合の解散に伴う財産処分を関係市町村と協議の上定める必要があることから、地方自治法第二九〇条の規定により提案するもの。

▽平成一五年度福生市一般会計補正予算(第二号)

歳入は、地方特例交付金や交付税の確定と平成一四年度決算による前年度繰越金の追加等が主なもので、歳出は、入札等での確定に伴う減額、新たな事業として地域保健サービス推進モデル事業費の追加等で、歳入歳出予算の総額にそれぞれ一億三八一六万八千円を追加し、総額を二二〇億三三九九万円とするもの。

○平成一五年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第一号)

歳入は、療養給付等負担金や繰入金、平成一四年度の繰越金の増額や国の事業勘定科目の新設、変更で、歳出は、老人保健拠出金並びに諸支出金の増額や介護給付費納付金の減額が主で、歳入歳出予算の総額にそれぞれ二億三〇四九万七千円を追加し、総額を四五億一〇六〇万四千円とするもの。

○平成一五年度福生市介護保険特別会計補正予算(第一号)

平成一四年度分の介護給付費等の確定に伴う実績額との過不足額の精算を行うもので、歳入歳出予算の総額にそれぞれ八八七九万八千円を追加し、総額を一九億六二八六万九千円とするもの。

○平成一五年度福生市下水道事業会計補正予算(第一号)

国道一六号線で行う福生電線共同溝汚水管移設事業費の減に伴う歳入歳出の減額等で、歳入歳出予算の総額にそれぞれ一億三四八四万三千円を減額し、総額を二四億七三五四万四千円とするもの。

○福生市教育委員会委員の任命について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により、清水希益氏の任命(再任)に同意するもの。

○福生市固定資産評価審査委員会委員の選任について

地方税法の規定により、森田展州氏の選任(再選)に同意するもの。

○平成一五年度福生市受託水道事業会計補正予算(第一号)

一二月期期末手当の支給率を一〇〇分の二七五から一〇〇分の二六五に改めるもの。

議員提出議案

福生市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

討論

今定例会の議案に対し、賛成・反対の討論が行われました。ここでは、その要旨を掲載しました。

○平成一五年度一般会計補正予算(第二号)

市内循環バス導入調査委託費を初め市民福祉向上施策が多数盛り込まれている。

○賛成

今後市民サービスの低下を招かないための財源確保、経費節減で健全財政運営に努めることを要望し、賛成する。

○反対

五億円近い繰越金を地方交付税減額等と相殺するなど、今日の市民要望にこたえない財政運営は改めるべきである。市内循環バス調査費用の計上など評価できる施策もあり、反対する。

が緊縮型の予算編成であり、反対する。
平成一四年度一般会計決算

○賛成

施政方針で述べられた財政運営や市民サービスの向上等三点の目標に沿って忠実に執行されており、経常経費の節約等にも大変な努力を感じるが、税の不納欠損の縮小や財源確保に国・都へ積極的に働きかけることを強く要望し、賛成する。

○賛成

市民参加型の環境施策が始まった「環境元年」

市民参加型の環境施策が始まった「環境元年」

市民参加型の環境施策が始まった「環境元年」

市民参加型の環境施策が始まった「環境元年」

市民参加型の環境施策が始まった「環境元年」

市民参加型の環境施策が始まった「環境元年」

であり、全国初の認可外保育所助成事業も始まり、市は市民のためのサービス業として数々の要望を取り入れた。審査中に指摘された点を十二分に新年度予算に反映することを期待し、賛成する。

○賛成

地方分権が進み市民や行政のあり方が大きく問われる中、まちづくりフォーラム等への市民参画を見ると市民が動き出した感がある。多くの市民が参加しやすい企画等をさらに進めることを期待し、賛成する。

○反対

行革と称し家庭ごみ有料化など、不況の中、市民への莫大な負担を押しつけ、田園西土地画整理事業では一部土地所有者へ財源を投入している。中学校屋敷対策の費用計上に前進したものは見られるが、行革路線の大転換を求め、反対する。

行革と称し家庭ごみ有料化など、不況の中、市民への莫大な負担を押しつけ、田園西土地画整理事業では一部土地所有者へ財源を投入している。中学校屋敷対策の費用計上に前進したものは見られるが、行革路線の大転換を求め、反対する。

行革と称し家庭ごみ有料化など、不況の中、市民への莫大な負担を押しつけ、田園西土地画整理事業では一部土地所有者へ財源を投入している。中学校屋敷対策の費用計上に前進したものは見られるが、行革路線の大転換を求め、反対する。

行革と称し家庭ごみ有料化など、不況の中、市民への莫大な負担を押しつけ、田園西土地画整理事業では一部土地所有者へ財源を投入している。中学校屋敷対策の費用計上に前進したものは見られるが、行革路線の大転換を求め、反対する。

行革と称し家庭ごみ有料化など、不況の中、市民への莫大な負担を押しつけ、田園西土地画整理事業では一部土地所有者へ財源を投入している。中学校屋敷対策の費用計上に前進したものは見られるが、行革路線の大転換を求め、反対する。

行革と称し家庭ごみ有料化など、不況の中、市民への莫大な負担を押しつけ、田園西土地画整理事業では一部土地所有者へ財源を投入している。中学校屋敷対策の費用計上に前進したものは見られるが、行革路線の大転換を求め、反対する。

日	議案	結果
17日	議案第1号 議事録	賛成
15日	議案第2号 議事録	賛成
14日	議案第3号 議事録	賛成
9日	議案第4号 議事録	賛成
8日	議案第5号 議事録	賛成
7日	議案第6号 議事録	賛成
4日	議案第7号 議事録	賛成
1日	議案第8号 議事録	賛成
18日	議案第9号 議事録	賛成
22日	議案第10号 議事録	賛成
28日	議案第11号 議事録	賛成
29日	議案第12号 議事録	賛成
30日	議案第13号 議事録	賛成
31日	議案第14号 議事録	賛成
1日	議案第15号 議事録	賛成
4日	議案第16号 議事録	賛成
19日	議案第17号 議事録	賛成
26日	議案第18号 議事録	賛成
27日	議案第19号 議事録	賛成
3日	議案第20号 議事録	賛成
4日	議案第21号 議事録	賛成
5日	議案第22号 議事録	賛成
9日	議案第23号 議事録	賛成
16日	議案第24号 議事録	賛成
18日	議案第25号 議事録	賛成
24日	議案第26号 議事録	賛成
26日	議案第27号 議事録	賛成

平成14年度 決算の概要

一般会計決算の審査から

**資金繰り替え運用
前年度との比較は**

問 一四年度も資金の繰り替え運用がされたが、前年度と比較して変化はあったか。会計間と財政調整基金の運用というところが、何か特記的なこととはあったか。

答 以前は一〇月ごろまで資金に余裕があったが、一四年度は六月ごろから予算があつて資金が不足するという状況であつた。今後も金融や市民生活を十分認識しながら繰り替え運用を図り支払いに努めていきたい。繰り替え運用の一三年度との比較では、八月に国保会計の現金不足のため七億四千万円ほど運用し、九月も国保会計で五〇〇万円ほど運用している。その他の月は一三年度と同様に運用している。

今回の定例会に、平成一四年度一般会計決算及び五つの特別会計決算が提出されました。本会議では、一般会計決算については二〇名で構成する決算特別委員会を設置して付託し、他の特別会計決算については建設環境委員会、市民厚生委員会に付託されました。

一般会計決算は九月九日から一日まで決算特別委員会において活発な質疑が行われ、原案のとおり認定され、また、特別会計決算についてもそれぞれの委員会で原案のとおり認定されました。

ここでは、一般会計決算認定について、委員会の審査の中から質疑応答(要旨)の一部を掲載しました。(各会計の決算額、一般会計決算の款別内訳は下表のとおりです。)

加してきている。

納期外の口座振替は日本全国どこでも金融機関も取り扱わないが、福生市内及び市外の一部の金融機関では取り扱うという、他市に例のないまれな制度を採用して取り組んでいる。

**指定ごみ袋
売上げの内訳は**

問 ごみの指定袋売上げ一億五五九万九一〇〇〇円の内訳を伺いたい。

答 可燃のミニ袋が二〇一万六〇〇〇円、小袋が一五七八万七五〇〇円、中袋が四四〇一万円、大袋が四八九〇万円、不燃のミニ袋が三六万七五〇〇円、小袋が二七六万円、中袋が一四九四万円、大袋が二七八一万円である。

私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業補助金減額の内容は

問 私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業補助金が区分の見直しが行われて減額になった内容は、一三年度までは二区分だったものが一四年度から四区分になった。

答 一五年度から口座振替申し込みの際の簡便な新たな方策を実施し増

割の課税額が八八〇〇円以下の世帯が四五〇〇円に、一〇万二一〇〇円以下の世帯が三五〇〇円に、一四万円以下の世帯が三五〇〇円に変わったものである。

**平成一四年度の
健康診査受診者数は**

問 健康診査の受診者が増加しているようだが、一四年度の受診者数を伺いたい。

答 受診者総数は一四年度は九五七名、一三年度は八九二名で、前年と比較して六二五名の増である。

**会議録検索システム
ランニングコストは**

問 会議録検索システムの一四年度末の進捗状況とインターネットへの接続は。また、毎年のランニングコストはどの程度になるのか。

答 平成五年度から前回までのデータは入力済で、庁内LANによる職員のパソコンでの検索が可能な段階である。現在は委員会の会議録を入力しており、今年度中に市民がホームページで検索できるようにしていきたい。

ランニングコストは毎年の定例会、委員会の会議録データ入力作成委託

が五〇万八〇〇〇円、検索システムプログラム使用料が六六万七〇〇〇円、パソコンの借上料が三〇万八〇〇〇円である。

**職員人件費
その増減と理由は**

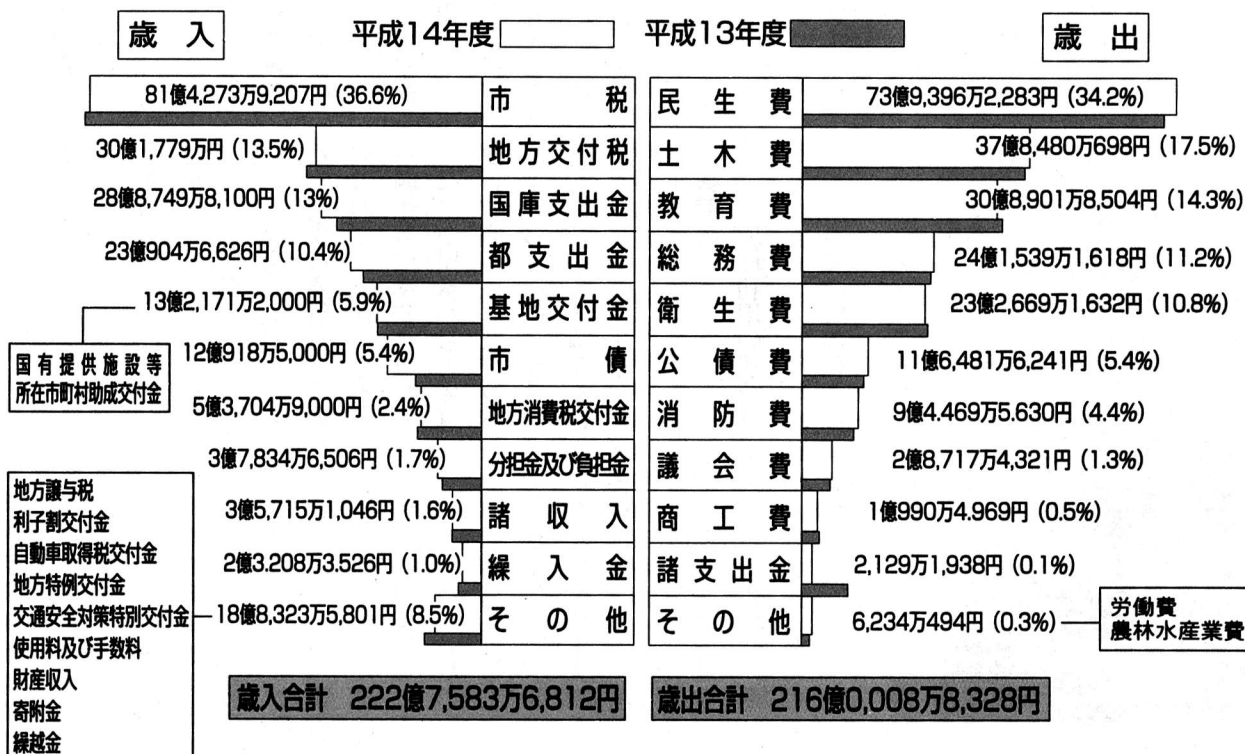
問 一三年度と一四年度の比較で、職員給与費の増減と主な理由を伺いたい。

答 人件費の歳出合計は三七九六万六二八五円の減、職員数は四一五人で二名増、給料は三八七万六四八八円の減、職員手当等は二九〇四万八三三三円の減、超過勤務手当は対前年度比一二五九万一六四二円の増、期末勤働手当は対前年度比二五二五万七六六円の減、共済費は五〇四六万一四七四円の減である。

平成14年度 会計別決算額

会計区分	歳入決算額	歳出決算額	残額(翌年度繰越額)
一般会計	222億7,583万6,812円	216億0,008万8,328円	6億7,574万8,484円
特別会計			
国民健康保険特別会計	42億3,059万8,325円	41億2,628万1,374円	1億0,431万6,951円
老人保健医療特別会計	35億5,436万7,169円	35億0,442万6,365円	4,994万0,804円
介護保険特別会計	19億2,235万0,182円	18億6,579万8,961円	5,655万1,221円
下水道事業会計	27億4,183万3,101円	27億1,989万3,657円	2,193万9,444円
受託水道事業会計	5億4,976万5,724円	5億4,976万5,724円	0円
総合計	352億7,475万1,313円	343億,6625万4,409円	9億 849万6,904円

平成14年度 一般会計決算の款別内訳 ()内の数字は合計に占める割合



**まちづくりフォーラム
その成果は**

問 まちづくりフォーラムに関し、今までやってきたまちづくりの事業と成果はどんなものか。

答 フォーラムの中で出された意見をプロジェクトチームと連携させる中で市の計画策定等に反映させているが、「バリアフリー」の中で出た心のバリアフリーの大切さは平成一五年度に策定中のバリアフリー推進計画に生かされ、「情報化」ではセキュリティ問題の重要性が出て、平成一四年度に策定したIT活用推進計画に、「高齢化」の中では生きがいを持つて生きるすばらしさが出され、一四年度の介護保険事業計画や、地域福祉

地方譲与税
利子割交付金
自動車取得税交付金
地方特例交付金
交通安全対策特別交付金
使用料及び手数料
財産収入
寄附金
繰越金

労働費
農林水産業費

計画に反映させる方向で
取り組まれるなどしてい
る。

電算業務技術支援委託料 中身と委託先は

問 一〇五万円の電
算業務技術支援委託料は
どのようなことに支援し
どのようなところに委託
したのか。

答 七項目あるが、富
士通エフ・アイ・ピーに
IT計画策定とITの研修
等を三回、またIT計画
のホームページでの市民
の意見募集の確定版をH
OYAサービスに、庁内
ホームページサーバーの
改良と本庁舎内ネットワ
ークの現況調査及び設計
を日本電子計算に委託し
たものである。

駅前放置自転車対策の 効果は

問 福生駅西口放置自
転車対策としてクリーン
キャンペーンを行ってい
るが、一向に改善されな
いが、どのような広報活
動を行ったのか。商店街
の協力は得られないのか。

答 クリーンキャンペ
ーンは毎年四回、朝七時
から八時までの約一時間
交通安全推進委員、福生
警察署員、市職員の約一
五名で実施し、ちらしの
配布や広報車によりPR
している。西口駅前の改

善としてさらに具体的な
一歩進んだ対策を商店街
とも協議していきたい。

保険税等収納推進員は どのような身分なのか

問 保険税等収納推進
員報酬として二四七万二
二八〇円支払っているが
どのような専門員なのか
これは一過性のものなの
か継続的なものか。

答 平成七年度に国民
健康保険税の適正な収納
を図るために設置された
もので、身分は非常勤の
特別職で、任期は一年で
収納課に所属している。
市内で保険税等を収納す
るのが業務で、勤務形態
は週四日で月額報酬は八
万円と収納金歩合である。
勤務形態や名称の変更は
考えているが、制度自体
は継続させていきたい。

ひまわり作業所 法人化への経過は

問 法人格を取得しな
ければ補助金を出さない
というところで、ひまわり
作業所は一〇〇〇万円を
集めて法人格を取得した
ということだが、行政の
方が対応してあげるべき
ではなかったのか。大変
な思いで一〇〇〇万円を
集めたと思うが、その経
過はどうなっているのか。

答 ひまわり作業所が
法人化したということ

であり、財産がないので、
原資として一〇〇〇万円
の寄付を集めて法人化し
たものである。補助金を
市が出さないということ
はないし、都の補助は若
干減るが、国からの補助
も出るので、補助金は今
までと変わらない。

民生委員 年齢構成と業務内容は

問 民生委員の年齢構
成と、証明事務の業務内
容を伺いたい。

答 民生委員は五〇人
で、最高年齢は七三歳、
平均年齢は六一・五歳で
ある。証明事務は生活実
態や生活保護などの地域
の方の生活状況調査を行
い証明する。

健康まつり 医師等の参加人数は

問 健康まつりには医
師、保健師、栄養士が忙
しい中参加してくれてい
るが、それぞれ何人ずつ
参加してくれているか伺
いたい。

答 医師は二名、歯科
医師は四名、保健師は八
名、栄養士は八名、その
ほかにはスポーツ関係の
医師、指導員が参加して
いる。

問 子宮がん検診と乳
がん検診の受診者が減っ
たということだが、一三
年度と一四年度の状況を
伺いたい。

福生病院の負担金と 利用者は

問 福生病院の負担金
が約二億七四〇〇万円程
だが、当初からの累計で
は幾らになるか。二市一
町の負担金の割合は。一
四年度の利用者が減って
いるが、何か理由はある
か。構成市町以外のその
他とはどこか伺いたい。

答 一三年度からの累
計は、負担金、補助金を
含めて六億一三四八万二
八四五円である。負担金
の割合は、一三年度が五
一・八％、一四年度は五
一・五％である。

私道整備事業の内容と 工事の規模と金額は

問 私道整備事業には
工事規模があるとのこと
だがその内容と、今回の
六件の工事の規模と金額
について伺いたい。

答 福生市私道整備に
関する規則第三条により
起点及び終点が公道、ま
たはこれに準ずる主要な
私道に接しているもの、
幅員は一・八メートル以
上、延長二〇メートル以
上の袋小路で、利用戸数
が三戸以上である。施行
した六件については事務
報告書の三七二ページに
内容が載っている。

自営無線ユーザー協会 負担金とは何か

問 災害対策費の中の
自営無線ユーザー協会負
担金三万円は消防車両に
ついては無線の関係の
ことか。

答 主な事業は自営固
定系無線通信に関する各
種研究、調査及び資料提
供、監督官庁との連絡調
整で、会員数は三三一団
体、その主な団体は市町
村、国土交通省、公団、
各種団体である。

教育相談員の 人数の内訳は

問 教育相談員報酬の
中の専任教育相談員、心
理相談員は一名ずつかど
うか。

答 専任教育相談員が
二名、心理相談員が二名
で計四名である。

子ども議会内容と 質問は反映されたか

問 一三、一四年度の
子ども議会での質問件数
とその内容、また一三年
度の子どもの議会での質問
が一四年度でどう反映さ
れたのか伺いたい。

答 一四年度は三二件
の質問があり、知りたい
ことが一件、施設新設要
望が六件、施設改善が九
件、交通安全等で一六件

の要望。一三年度は三六
件で、知りたいことが九
件、学校内にエレベータ
ーを設置してほしい等の
要望が九件、給食のはし
の長さを改善してほしい
等の施設改善が五件、信
号に関する要望等、その
他質問が一三件である。
一四年度に反映されたも
のは二小児童からの体育
館の倉庫が狭くてマット
等が入らないという質問
に倉庫増設の予算化を図
った。

図書館の 広域利用の状況は

問 図書館の広域利用に
あ

ついて事務報告書には当
市の図書館を利用した他
市町村の状況は出ている
が、当市民が他市町村の
図書館を利用している状
況はどうなっているのか
お聞きしたい。

答 現在、全八市町村
の統計数字を広域圏事務
局でまとめているところ
で、現在利用者数のみ得
ている。当市には一三七
五人が来ており、当市民
の利用は三四七人であり、
青梅市に二〇名、羽村市
へ三一一名、あきる野市
へ二九名、瑞穂町へ一三
名、日の出町へ一名、檜
原村と奥多摩町は〇名で
ある。



▲平成14年度一般会計決算は起立多数で認定

一般質問 (要旨)

市政のここが聞きたい

今定例会では、一六人の議員が一般質問を行い、市政全般にわたり市長にただしました。五から七面にその主な項目を掲載しましたが、紙面の関係から、すべての項目が掲載できません。詳しくは、一二月月初旬発行予定の会議録を市役所情報コーナー、または図書館をご覧ください。
なお、この一般質問の内容は、質問議員に確認をしています。

公立福生病院に小児救急 (平日夜間) 診療の導入を

増田俊一 議員

質問 小児初期救急平日夜間診療事業は市町村が医師会や総合病院に委託し行うもので、都の補助もあるが、公立福生病院への導入の考えはどうか。

市長 病院設立に際し小児救急医療は大きな課題だったが、医師の確保が難しくできなかった。現在、青梅市立総合病院が三六五日、二四時間の小児救急医療を実施している。全国的に小児科医

質問 すみれ保育園の建て替え計画について

市長 耐震性がなく、職員のプロジェクトでは、建て替えて移設するという結論であるが、保育園の待機児の減少等建て替えるには理由が不十分なので、今後の保育需要の推移を見極め決定したい。

滑走路改修後の離着陸数の変化は

遠藤洋一 議員

質問 滑走路改修工事後の飛行量は変化したか。C-19の四機撤退により、市内上空旋回飛行は若干減るのではないか。またKC-135の飛来増加が心配されるがどう対応するか伺いたい。

市長 平成一三、一五年の六、七月の飛行回数を見る限り、大きな変化はない。常駐していたC-19の撤退にかわる飛行機の配備はないというこ

質問 都教職員研修センターからの学習障害等実態調査は

市長 都教職員研修センターからの学習障害等実態調査の質問項目を見ている限り、大きな変化はない。常駐していたC-19の撤退にかわる飛行機の配備はないというこ

市内循環バス導入の見通しはどうか

沼崎満子 議員

質問 急速に進む高齢化や環境問題の深刻化などを背景に市民要望の強い市内循環バスの近隣自治体での導入状況と本市の見通しはどうか。

市長 二六市中一八市が導入済みで、本市を含め八市が検討中である。導入には専門的な調査が必要なので、今定例会に市民アンケート等を含む調査委託費の補正予算を計上しており、その結果により次の段階等へ進んでいく。

質問 「安全と水はただ」の安全神話も崩壊し、犯罪が凶悪化、多様化、国際化し、検挙率も下がっている。いつ、どこでどういう事件が起きたかなどの情報をすぐに得られるようなインターネットの活用、又は市防災行政無線の利用の考えはどうか。

市長 警察署・町会等との密接な連携で対応していくが、防災行政無線も定時放送だけでなく犯罪の抑止策等緊急を要する場合の放送も含め活用していきたい。

質問 福東地域内の生活・通学道路は五日市街道の渋滞を避けた車で朝夕は身動きできず、火災の発生を想定すると不安である。五日市街道の熊川武蔵野交差点から一六号線まで用地が確保されているなら、市域分の早期着工と拡幅計画はどうなっているのか。

市長 立川市域から一六号線までは立川都市計画道路と一体をなす都の事業で、早期の事業化が困難とのことだが、立川市と切り離し早急の整備を要望していきたい。

質問 経済の長期低迷

市長 大きな変革期を迎え財源確保や重点施策の計画的、効率的な執行が求められるが、職員には経営的感覚や費用対効果の見直しに対する理解度と意識が良好とは言えない現状がある。どのように意識改革を徹底浸透させていくのか伺いたい。



▲外部指導員による部活動の指導

部で年間五三九回技術指導を行い成果を挙げた。

でホームレスも宿泊所も増えているが、どういふもので、どのくらいあるのか。市内に建築が予定されるその概要と、今後の市の財政負担はどうか。
市長 全国に二八〇、都に一四八、三多摩地域に一九施設がある。一時的な居住場所としてNPO等が設置し、生活保護を適用し支援している。本市に四階建て、六二室で建設が予定されており、被保護者が流入することになれば市の財政支出は増えることになる。

五日市街道の拡幅は

前田正蔵 議員

市内三中学校の部活動の状況は

加藤育男 議員

質問 思春期の人間形成にとって大事な時期である中学校での部活動の状況はどうなっているのか。また外部指導員の活動状況もお聞きしたい。

教育長 中学校の部活動は生徒の発達や成長に

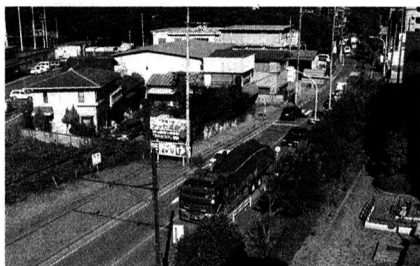


▲平日・夜間の小児救急医療が望まれる公立福生病院



▲横田基地から撤退するC-9A

目の不自由な方に「声の市議会だより」をお届けします



▲福東地域の五日市街道

市長 各職層にわたる 直接市民との協働作業 職員研修を通じ自己啓発 を通じて常に自己研さん に努め、管理監督者の能 力向上と自覚を促し、ま

小・中学校における IT教育の状況について

大野 聡 議員

質問 各小・中学校へ のコンピュータの導入台 数とIT教育の状況、指 導教諭の配置状況と教員 の研修内容はどうか。

教育長 各小学校に二 一台、各中学校に四一台 導入済みである。昨年度、 小学校で一三〇〇時間、 中学校で九五〇時間コン

行政改革の推進と その成果は

質問 行政改革大綱の 具体的な取り組み内容と 進捗状況、また、歳出の 節減と歳入の増加はどう か。歳出の削減で行政サ

コンピュータを活用した等 の指導を実施した。授業で コンピュータを活用ので きたる教諭は小学校四八名、 中学校二三名である。夏



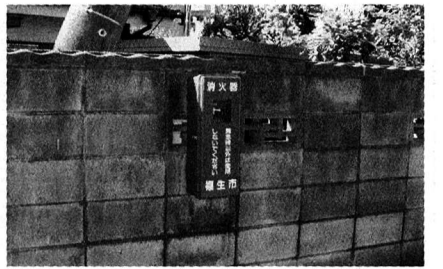
▲パソコンを利用した授業 (第七小学校)

市の 市民サービスの 質を下げることなく経常 経費見直し等で努力して おり、補助金は使途を明 確にし公平性、必要性等 を精査し執行している。 人事制度の見直し等徹底 を図っていききたい。

街頭設置消火器の管理と 消防水利の状況は

今林昌茂 議員

質問 初期消火のため の街頭設置消火器の設置 数と管理の方法はどのよ うに行っているのか。ま



▲街頭に設置された消火器

市長 街頭消火器は管 理台帳により、四四六本 を管理しており、また、 消火栓は六〇〇基で防火

質問 行政改革大綱推 進計画の中、市民サービ ス向上がうたわれるが、 出産育児一時金、国保の 高額療養費、高額介護サ

市民の窓口負担の 軽減が図れないか

青海俊伯 議員

質問 行政改革大綱推 進計画の中、市民サービ

市の 出産育児一時金 の一四年度実績は一六〇 件で出産費にかかる貸付 制度は一六年四月から実 施予定である。国保の高

障害を持たれている方の 実態は

質問 障害を持たれて いる方の実態を伺いたい。 また、視覚障害者に対し てのサービス、ケアにつ いてどうなっているのか。

市長 身体障害者一級 は四九九人、二級から六 級が一〇七人。知的障 害者一度六人、二度から

質問 行政改革大綱推 進計画の中、市民サービ ス向上がうたわれるが、 出産育児一時金、国保の 高額療養費、高額介護サ



▲市役所一階ホール

特別支援教育に対する 取り組みは

質問 ノーマライゼー ションの進展の中、学習

障害や注意欠陥多動性障 害児等への対応、また、 通級指導学級の現状はど うなっているのか。

教育長 障害のある児 童生徒等の教育ニーズを 把握し一人ひとりの能力 や可能性を伸長する教育 校より通級している。

ボランティアの現状と 今後の方針は

高橋章夫 議員

質問 当市での福祉、 教育等のボランティアの 現状と今後の方針は。

市長 福祉センター内 にボランティアセンター が設置されており、現在 四一団体、一三〇四人が 登録して活動している。



▲ボランティアによる小学校での車椅子体験

質問 コミュニティ循 環バス導入についてのプ ロジェクトチームでの検 討結果と今後の方針は。

次回定例会のお知らせ

平成15年第四回定例会は、12月3日(水) から12月19日(金)までを予定しています。

ドメスティックバイオレンス 現状と対応は

中森富久 議員

質問 DV防止法が施 行されて二年近く経つが、 の相談員が被害者の保護 と相談にあたっている。

市長 DV関係相談は 平成一三年度以降かなり の増加となっており、福 祉事務所と母子自立支援

質問 コミュニティ循 環バス導入についてのプ ロジェクトチームでの検 討結果と今後の方針は。



▲ドメスティックバイオレンス 一人で悩まず、相談を

五日市街道の バリアフリー対策は

串田金八 議員

質問 五日市街道の牛 浜郵便局と市民会館の間 の歩道は非常に狭く各家

質問 五日市街道の牛 浜郵便局と市民会館の間 の歩道は非常に狭く各家 庭の車の出入り口と道路 の交差の関係でデコボコ しているのが、銀座通り のようにガードパイプと 雨水処理の関係を修復し、

るよう西多摩建設事務所
に要望している。



▲段差のある五日市街道

基地軍民共用の先取り、
防衛施設周辺の街づくり
の一環として、八高線復
線化に伴う(仮称)市民
会館駅を設置できないか。

市長 JRの基準とし

八高線復線化に伴い 新駅設置を

質問 石原都政の横田

ては駅間が四キロメート
ル以上で費用は全額地元
負担、駅周辺の大規模開
発や大学設置等の新規需
要が見込め駅周辺の整備
等が進められている、或
いは新駅へ停車のための
走行時間のロスなどで輸
送体系が乱れない等の条
件があり困難だが、要望
は続けていきたい。

下の川と熊川分水 水量の関係は

大野悦子 議員

質問 せせらぎと緑、
潤いのある下の川緑地の

水の流れはどうか、歴史のある熊川
分水の水量が時に少ない
ようだがその関係は。
市長 熊川分水への増
水について都水道局へ要
望を重ねているが玉川上
水は水道水として利用し
ているのでこれ以上は分



▲熊川神社付近の熊川分水

質問 羽村市と共同で
実施された女性悩みごと
相談事業の経過と内容、
利用状況は。
市長 女性が抱えるさ
まざまな悩み事の相談を
受けるため、羽村市と共
同で行うことにより、ど
ちらでも相談ができるよ
う配慮し、予約制で行っ

ている。相談はフェミニ
ストカウンセラーが行い、
内容により法律相談や生
活保護相談へ紹介してい
る。

少子化と次世代育成計画 の進捗状況は

阿南育子 議員

質問 福生市の合計特
殊出生率はどうなってい
るか、また、次世代育成
支援対策推進法など打ち
出される中、福生市での
進捗状況は。
市長 福生市の平成一
三年度の合計特殊出生率
は一・四〇人で都内では
羽村市に次いで二番目で
ある。第二期福生市地域
福祉計画の見直し、改定
を行っており新少子化プ
ロジェクトと連携しなが
ら、市町村行動計画とし

中学校ランチルーム 使われる食器は

質問 ランチルーム委
託予定の業者が入ってい
る高校に見学に行ったら
メラミン食器が使われて
いた。内分泌攪乱物質の
溶出、発がん性が心配で
ある。新規導入時によい
ものをそろえるべきと考
えるが、食器は何が使わ
れるのか。
教育長 以前小学校給
食でも内分泌攪乱物質対
策で食器を変更した。メ
ラミン食器が多少とも安
全性に不安が残るのであ
れば、業者とも十分協議
し、より安全性の高いも
のを使用していきたい。



▲おひる寝の時間(つくし保育園)

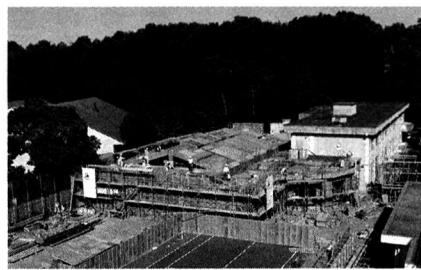
中学校給食進捗状況と 今後の問題点は

羽場 茂 議員

質問 第一中学校ラン
チルームの工事がいよいよ
始まり感激しているが、
前回定例会以降の進捗状
況と現時点の問題点につ
いて伺いたい。
教育長 本年六月に第
一中学校のランチルーム

建設に着手し来年一月末
完成予定である。対象の
小・中学校で保護者及び
生徒に対して整備状況、
昼食の内容等について説
明会を開催している。今
後は第一中学校の昼食対
策検討委員会により課題
が整理され、課題解決に
向け生徒指導対策等を図
っていくことになる。

質問 近隣の日の出町
でプロードバンドが整備
されると聞いているが、
福生市でのプロードバン
ドの整備状況はどうなっ
ているか伺いたい。
市長 福生市では多摩
ケーブルネットワークが
市内のほぼ一〇〇%をカ
バーし、ADSLもサー
ビスが開始されており複
数の選択肢の中から選ぶ
状況にあるので、大きな
不満はないと思われる。
しかし、この分野の発展
スピードは早いので、的
確に判断していきたい。



▲建設工事が進むランチルーム(第一中学校)

市民の暮らしを守るため 積極的な財政活用を

松山 清 議員

質問 市長は後年度負
担の問題があるので積極
的な財政活用への踏み出
しが弱いのではないかと
不況の中可能な限り財政
運用をして市民の暮らし
を守るべきだし、市民も
どうしてくれるのかと市
政に期待を持っていると
思うが、見解を伺いたい。
市長 少子高齢化時代
の財政状況を考えると次
世代の方がはるかに厳し
い時代を迎える。
我慢すべきは我慢し、
財政面を含め課題をでき
るだけ残さない行政運営

を進めたい。



▲仕事ないかな～

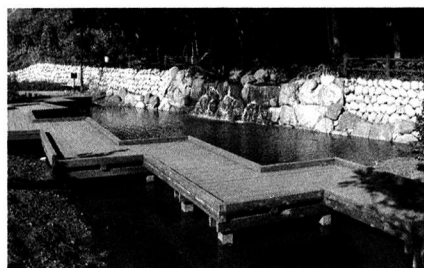
要保護・準要保護家庭の 負担の軽減を

質問 中学校給食が実
施されなかったために就
学援助を受ける家庭が給
食費負担の補助を受けら
れず家庭の大きな負担
だったが、昼食対策が始
まる中で要保護・準要保
護家庭に何らかの軽減策
がとれないか伺いたい。
教育長 来年度、第一
中学校から昼食を実施す
るが、弁当を持参できな
い生徒のための昼食対策
としてスタートし、対象
者も三割を予定している。

下の川緑地のせせらぎ 水量対策は

小野沢 久 議員

川から水を汲み上げ、最
下流まで流れる工事を発
注した。



▲下の川の水量は？

永田橋たものサイクリ ングロードの立体化を

質問 六月議会の中で
国土交通省が地下を自動
車も通れる道路で抜きた
い等の答弁があつたが、
永田橋架け替えも含めサ
イクリングロードの立体
交差について伺いたい。
市長 都は橋の架け替
えを国交省と協議が整い
次第詳細設計等進め、平
成二一年度末までの工期
予定である。車両通行可
能な河川管理用道路をア
ンダーパスで抜きたいと
の意向だが、市としては
サイクリングロードの位
置、形態が反映できるよ
う三者協議していきたい。

質問 わき水を生かし
たせせらぎも当初は流れ
ていたが、二カ所で水が
吸い込まれ、完全に水が
消えてしまうのは防水シ
ートの工事に欠陥がある
のではないかと。水量の確
保も含め見解を伺いたい。
市長 水量が多ければ
下流まで流れることが確
認されており、工事の欠
陥ではない。熊川分水か
らの水量がこれ以上確保
できず、湧水も余り見込
めないの、今年度下の

全員が対象の給食ではな
いので、公平性の観点か
ら補助は困難である。

議事を傍聴しましょう
次の定例会は12月3日(水)
からの予定です。
本会議・委員会の傍聴は
どなたでもできます。
詳しくは、議会事務局に
お問合わせください。
551-1523(ダイヤル)

委員会の審査から

今定例会の常任委員会
 では、付託された議案と陳情及び継続となつていた陳情の審査が九月一六日、一七日、一八日の三日間、建設環境、市民厚生、総務文教の順で行われました。

また、議会運営委員会
 は、五回行われました。
 ここでは、各委員会から報告された主な審査概要をまとめました。

建設環境委員会

九月一六日に開催された委員会で審査された議案の主な質疑と答弁は次のとおりです。

付託された議案一〇件は、それぞれ原案のとおり可決、認定されました。
 福生市農業共済条例を廃止する条例及び多摩地域農業共済事務組合の解散ほか、これに関連して、同共済事務組合規約の変更、解散に伴う財産処分等について。

また、平成一五年度福生市一般会計補正予算(第二号)ほか下水道事業と受託水道事業会計補正予算の審査。また、平成一四年度福生市下水道事業会計決算認定では、委員より、公共下水道の未整備の地区はどの程度残っているのかとの質疑

に、理事者から、未整備地区は福東地区の緑地と国有地の関係で一〇ヘクタールほどあるが、当分家が建たないため整備の必要がなく、したがって、公表的には整備率一〇〇%になっているとの答弁がありました。そのほか、受託水道事業会計決算認定及び市道路線の廃止についての審査が行われました。

そのほか、陳情第一五七号は、賛成者がありませんが不採択とすることに決定した次第です。以上御報告いたします。



▲市道の廃止路線を視察

市民厚生委員会

九月一七日に開催された議案を審査しました。
 ◎福生市特殊疾病患者福祉手当条例の一部を改正する条例
 新たな疾病の追加や続

合を行い七二項目に改定するものです。患者数はこの問いに一九六名との答弁等がありました。

◎平成一五年度福生市一般会計補正予算(第二号)(当委員会所管分)
 新たに開設予定の特養老人ホームについてや、都の全額補助で行われる生物化学テロに対する訓練や講演会、災害対策用備品についての質疑がありました。

◎平成一五年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第一号)
 ◎平成一五年度福生市介護保険特別会計補正予算(第一号)
 どちらも前年度拠出金等の確定による精算などが主な内容でした。

◎平成一四年度福生市国民健康保険特別会計決算認定
 国保税収納率七一・一%や不能欠損について質疑とさらに努力するよう要望がありました。
 ◎平成一四年度福生市老人保健医療特別会計決算認定
 ◎平成一四年度福生市介護保険特別会計決算認定
 以上、すべての議案につき、全員異議なく原案を可決、認定されました。

総務文教委員会

九月一八日の委員会で審査された議案の主な質疑と答弁は次のとおりです。それぞれ原案のとおり可決されました。

◎福生市手数料条例の一部を改正する条例
 ◎平成一五年度福生市一般会計補正予算(第二号)(当委員会所管分)
 新元気をだせ商店街事業補助金の制度の内容と、どのように活用されているのか。

答 事業を統合して、新たに拡充を図ろうとする制度で、従来からイベントや街路灯の整備などへの支援策をしてきたところである。

問 議会の議決を経るもの以外の大きな入札については、最近議員にそのお知らせがないが、どうしてか。
 答 現状確かにお知らせしていないので、またお知らせするような方向で検討させていただきたい。

このほか、陳情三件が審査され、採択が一件、審査未了が一件でした。
 ◎平成一四年度福生市議会運営委員会
 定例会の会期・日程・議案・陳情等の取り扱いや、議会だよりの編集などの議会運営委員会が閉会中も含め五回開催されました。

陳情

今定例会の各委員会で審査され、採択及び不採択となつた陳情は次のとおりです。

採 択
 ◎学校事務職員・栄養職員の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情書
 「意見」過去に同じような趣旨の陳情が提出され採択となつており、今陳情も願意はとされるた

不 採 択
 ◎一般廃棄物指定収集袋の値下げに関する陳情書
 「理由」現在の有料ごみ袋の単価設定は市民の認

特別委員会活動から

庁舎建設特別委員会

七月七日、委員会が開催され、福生市新庁舎建設基本構想について、理事者から案が示され、委員会として内容の検討をしました。

次に、八月一日に委員会が開催され、福生市新庁舎建設基本構想(案)の広報等への掲載についての協議がされ、九月一日の広報等に掲載することにしました。

さらに九月一八日の委員会では①として、福生市新庁舎建設基本構想(案)市民説明会の概要の説明がありました。
 また②として、福生市新庁舎建設基本構想(案)の広報等への掲載による市民からの意見について中間報告がありました。
 また③として、市民説明会開催の広報掲載(案)について、協議がされ、掲載することにしました。それから、陳情が審査され、継続となりました。次回委員会では、市民

横田基地対策特別委員会

八月一九日に開催され、二件の事項について協議しました。

①として、七月の大型拡声器(ジャイアントボイス)を使用した演習結果について七月二三日から二五日の三日間の吹鳴時刻、状況や市の対応等について報告がありました。

②として、平成一六年度防衛補助事業等の要望について、平成一六年度防衛補助事業の採択など五項目について協議し、その後、東京防衛施設局に要請運動をしました。
 九月一六日の委員会で①として、八月二三日、二四日の両日に行われた横田基地友好祭について、市、都と周辺市町連絡協議会が危険な飛行をしないよう事前に基地側へ要請を行ったことの報告がありました。

編集後記

今議会はいつになく大勢の方々が本会議を傍聴されました。それには改選後二回目の議会になるため、初当選議員の登壇がひと回りすること、各々が応援した議員の「仕事ぶり」を見ておこうというのがあったり、地域のことや感心事にどのような答弁があるかとか、さまざまあったと思います。

傍聴者が多いと、発言者は緊張しますが、議者は全体に張りが出てまいりますのでぜひとも見に来てください。
 委員会を含めた、すべての会議が傍聴できます。また、会議室のスペースの関係もあり、一度に多くの方に傍聴していただくのは難しい状況にあります。土曜日が開庁になりましたので、いずれば「土曜日議会」「夜間議会」なども考えてもいいたくないかと思っております。また、いろいろ御心配いただいております議員の期末手当を五万四〇〇〇円ほど減額させていただきました。



▲東京防衛施設局への要請